2022年5月海洋観測結果について

5月7日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により海洋観測を以下の表1、図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ (https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810) と沿海漁協にはファクシミリで通知します。

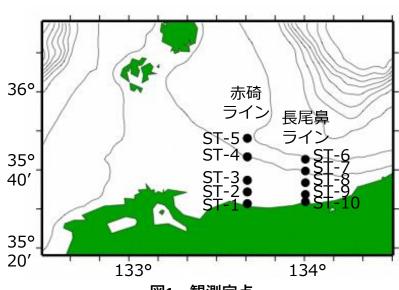
表1 観測定点

_								
	調査点	海底水深	経度	緯度				
赤	ST-1	13m	133.40	35.3100				
碕	ST-2	50m	133.40	35.3430				
ラ	ST-3	70m	133.40	35.3736				
イ	ST-4	95m	133.40	35.4340				
ン	ST-5	185m	133.40	35.4805				
長	ST-6	185m	134.00	35.4300				
尾鼻	ST-7	95m	134.00	35.4000				
ラ	ST-8	70m	134.00	35.3700				
イ	ST-9	50m	134.00	35.3400				
ン	ST-10	13m	134.00	35.3200				

【鉛直分布図】

表層は水温17℃程度まで昇温 しています。

水深150m付近に水温躍層が 形成され、水温が10℃以下と なっています。



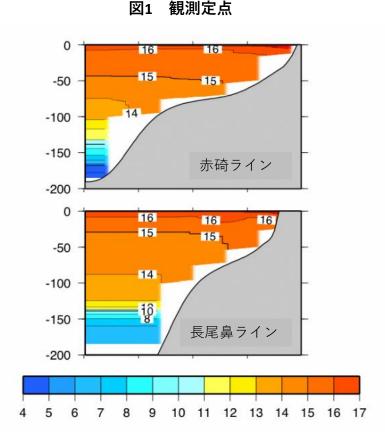


図2 鉛直分布図 (海水温の単位:℃)

【水深帯別の比較】

2022年5月観測時点では、表面水温は平年と比べて2℃ほど高くなっていました。水深30~50mでは0.5~0.8℃ほど高くなっており、水深90m付近ではほぼ平年並でした。

表2 各ラインの水深帯毎の平均水温

調査定線	赤碕ライン(133°40′)			長尾鼻ライン(134°00′)				
水深帯	0m	30m	50m	90m	0m	30m	50m	90m
2022年	17.1	15.4	14.8	14.0	17.0	15.2	14.9	14.3
前年	15.6	15.6	15.4	14.8	15.3	15.4	15.1	14.6
2010-21年平均	15.1	14.5	14.4	14.0	15.0	14.5	14.4	14.0
平年差	2.0	0.8	0.5	0.0	1.9	0.7	0.6	0.3